

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—11285

⑤ Int. Cl.³

F 28 F 9/02

識別記号

庁内整理番号

7820—3L

⑬ 公開 昭和58年(1983)8月2日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ ラジエータタンク

3号東洋ラジエーター株式会社
内

⑯ 実 願 昭57—8336

⑰ 出 願 人 東洋ラジエーター株式会社

⑱ 出 願 昭57(1982)1月25日

東京都新宿区西新宿7丁目4番

⑲ 考 案 者 弓田泰男

3号

東京都新宿区西新宿7丁目4番

⑳ 代 理 人 弁理士 竹沢莊一 外1名

⑮ 実用新案登録請求の範囲

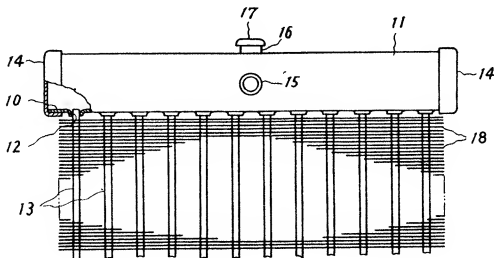
管材をバール加工することにより、ほぼ扁平なプレート部と、該プレート部に連なる樋状のタンク部とを一体的に形成するとともに、前記プレート部に穿設したチューブ取付孔にチューブを嵌合してろう付けし、かつプレート部とタンク部の両端を、閉塞蓋をもつて閉塞してなるラジエータタンク。

図面の簡単な説明

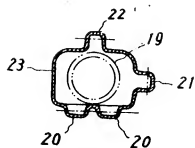
第1図は、従来のラジエータタンクの一例を示す要部の縦断側面図、第2図は、本考案の一実施例の中央縦断側面図、第3図は、同じく正面図、第4図は、製造工程を示す図で、素材の管材を想像線で、かつ半製品である筒体を実線で示す縦断側面図である。

10…プレート部、11…タンク部、12…チューブ取付孔、13…チューブ、14…閉塞蓋。

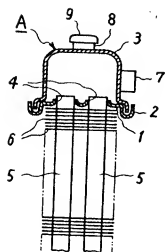
第3図



第4図



第1図



第2図

